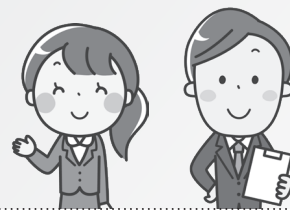


# 市職員の給与などの 状況を公表します



市では、皆さんに市政を広く知っていただくため、「砂川市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、職員の給与状況や勤務時間、職員数などの8項目を公表します。  
 問職員係Tel 54-2121

詳しい内容は、市ホームページおよび市民ギャラリーの情報公開コーナーで12月下旬から閲覧できます。

## ⑤ 一般行政職の平均年齢、平均給料月額 および平均給与月額 (令和2年4月1日現在)

区分	砂川市	国
平均年齢	39.7 歳	43.2 歳
平均給料月額	303,696 円	327,564 円
平均給与月額	348,878 円	408,868 円

※平均給与月額は、令和2年4月支給の給料月額に扶養・住居・管理職・寒冷地手当の平均額を合計したものです。

## ⑥ 特別職の報酬等 (令和2年4月1日現在)

区分	報酬等月額	期末手当
市長	799,000 円	4.5 月
副市長	641,000 円	
教育長	561,000 円	
議長	394,000 円	4.5 月
副議長	348,000 円	
議員	318,000 円	

## ⑦ 職員手当 (令和2年4月1日現在)

手当の種類	内容	
期末・勤勉手当	期末手当	2.6 月
	勤勉手当	1.9 月
退職手当	自己都合	応募認定・定年
	勤続 20 年	19.6695 月 24,586,875 円
	勤続 25 年	28.0395 月 33,270,750 円
	勤続 35 年	39.7575 月 47,709 月
	最高限度額	47.709 月 47,709 月
扶養手当	配偶者	6,500 円
	子	1 人 10,000 円
	父母等	1 人 6,500 円
※条件によって上記額に加算される場合あり		
住居手当	持ち家	6,000 円
	借家	最高 27,000 円
通勤手当	片道距離 2km 以上の場合に支給	
寒冷地手当 (11月～3月 に支給)	扶養親族がいる世帯主	23,360 円
	扶養親族がいない世帯主	13,060 円
	その他の職員	8,800 円

※上記のほかに、特殊勤務、時間外勤務、休日勤務、管理職などの各種手当があります。

## ① 職員の給与の状況

令和元年度は人事院勧告に基づき、給料表および諸手当の改定を行いました。

### ① 人件費 (令和元年度普通会計決算)

歳出額 (A)	12,655,660 千円
人件費 (B)	1,781,975 千円
人件費率 (B / A)	14.1%

※人件費は特別職の報酬などを含んでいます。

### ② 一般行政職の初任給 (令和2年4月1日現在)

区分	砂川市	国
大学卒	182,200 円	182,200 円
高校卒	150,600 円	150,600 円

※一般行政職とは、行政職給料表の適用を受けている専門職を除く職員です。

### ③ 給与費の内訳 (令和元年度普通会計決算)

職員数 (A)	188 人	
給与費	給料	697,278 千円
	期末・勤勉手当	252,617 千円
	職員手当	81,645 千円
	合計 (B)	1,031,540 千円
1人当たりの給与費 (B / A)	5,487 千円	

※職員手当には退職手当は含まれていません。

### ④ 一般行政職の経験年数別・学歴別 平均給料月額 (令和2年4月1日現在)

区分	大学卒	高校卒
10年以上 15年未満	285,500 円	242,500 円
15年以上 20年未満	333,700 円	283,100 円
20年以上 25年未満	372,000 円	324,300 円

### 3 職員の勤務時間その他勤務条件の状況

- ▶勤務時間 8:30～17:15
  - ▶休憩時間 12:00～13:00
  - ▶週休日 土・日曜日
- ※職種により異なる場合があります。

#### ●年次有給休暇の取得状況

(平成31年1月1日～12月31日)

総付与日数	35,648日
総取得日数	9,418日
対象職員数	961人
平均取得日数	9.8日
取得率	26.4%

### 4 職員の分限及び懲戒処分の状況

- ▶分限処分 公務能率の維持を目的に行われる処分です。令和元年度は病気等により8人が休職しています。
- ▶懲戒処分 義務違反に対する道義的責任を問う制裁的処分です。令和元年度は信用失墜行為により1人が減給処分を受けています。

### 5 職員の服務状況

令和元年度は1人の信用失墜行為による服務違反がありました。また、土地開発公社などへの事務従事、医師の民間派遣など職員延べ367人が営利企業などの従事許可を受けています。

### 6 職員の研修の状況

- ▶市役所 職員研修計画に基づく基本研修・特別研修として、令和元年度は新任職員研修や管理・監督者研修、市町村アカデミーへの派遣研修などに274人が参加しました。
- ▶市立病院 医師の学会・研究会や院内での専門研修などに1,129人が参加しました。

### 7 職員の福祉及び利益の保護の状況

#### ▶健康診断

総合健診	30歳以上39歳未満 隔年 40歳以上 毎年 (41項目)	506人
26歳健診	当該年度内に26歳に到達 (29項目)	34人
28歳健診	当該年度内に28歳に到達 (33項目)	32人
定期健診	総合健診の対象とならない職員 ※臨時・嘱託を含む (8項目)	594人

※このほか職種により受診している検診があります。

- ▶公務災害 19件
- ▶通勤災害 2件

### 8 砂川地区公平委員会の業務の状況

令和元年度に、勤務条件に関する措置の要求、不利益処分に関する不服申し立ては、共にありませんでした。

### 2 職員の任免及び職員数に関する状況

普通会計において、令和元年度中に8人の職員が退職となり、同2年度には、新たな行政課題への対応などを図るため、10人の新規採用を行ったことから、職員が2人増加しています。

また、企業・特別会計においては、市立病院において育児休業取得者の増加などにより、病院職員が2人減少していることから、普通会計と合わせて全体での増減はありませんでした。

#### ①部門別職員数

(各年4月1日現在) 単位:人

部門	H31	R2	増減
議会	4	4	0
総務企画	57	57	0
税務	14	14	0
民生	40	42	2
衛生	9	10	1
労働	1	1	0
農林水産	8	8	0
商工	7	7	0
土木	23	21	△2
教育	25	26	1
普通会計小計	188	190	2
企業・特別会計			
病院	778	776	△2
下水道	4	4	0
その他	11	11	0
企業・特別会計小計	793	791	△2
合計	981	981	0

※特別職、臨時・非常勤・会計年度任用職員を除いています。

#### ②一般行政職の級別職員数

(令和2年4月1日現在)

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
7級	部長	8人	5.1%
6級	課長	23人	14.5%
5級	課長補佐	21人	13.2%
4級	係長	36人	22.6%
3級	主任	22人	13.8%
2級	主事	22人	13.8%
1級		27人	17.0%
合計		159人	100%

※保育士、保健師などの専門職は除いています。